

# 三条商工会議所景況調査概況

【令和2年10月～12月期】

日本商工会議所が全国の商工会議所ネットワークを活用して、各地域での「肌で感じる景況感」（早期景気観測調査＜LOBO調査＞）を毎月集計した令和3年1月の結果と、三条商工会議所で3ヶ月毎に会員事業所にアンケート調査を行った最近の業況をまとめた資料です。

- 調査対象：＜全国＞全国 337 商工会議所が 2,760 企業にヒアリング。回答数 2,128 件  
＜三条地域＞会議所会員事業所 400 社を対象にアンケート調査。回答数 263 件
- DI値＝（増加・好転などの回答割合）－（減少・悪化などの回答割合）  
従業員DIは（不足とする回答割合）－（過剰とする回答割合）

## 【全国の業況】

2月の全産業合計の業況DIは、▲49.5（前月比▲3.4ポイント）

企業のデジタル投資や5G向けの需要増を背景に受注が伸びている電子部品関連や、中国・米国向けの輸出が増加している自動車関連が好調なほか、巣ごもり需要に下支えされた飲食料品関連の製造業が堅調に推移した。一方、新型コロナウイルス感染再拡大の影響から、11都府県における緊急事態宣言の再発令やGo Toキャンペーンの一時停止により、客足が減少した飲食・宿泊業や小売業では業況感が悪化した。売上低迷に直面している外食産業を中心に、需要回復を見通せない中、先行き不透明感を指摘する声が多く、中小企業の景況感には弱さが見られる。

先行き見通しDIは、▲49.4（今月比+0.1ポイント）

自動車や電子部品関連の製造業による下支えのほか、ネット販売の強化や巣ごもり需要に対応した商品開発による売上回復への期待感がうかがえる。一方、消費者マインドの低下に加え、雇用調整助成金の特例措置など政策効果剥落後の資金繰り悪化への懸念もあり、中小企業においては先行きへの不透明感が一段と増しており、厳しい見方が広がっている。

## 全国の2月産業別業況

### 【建設業】

「新型コロナウイルスの影響により、業績悪化となった主要取引先からの受注が減少し、売上に打撃を与えている。また、新型コロナウイルス感染拡大前に比べ発注側のコスト削減の意識が強まり、厳しい価格競争を強いられることが多くなっており、採算確保が今後の懸念材料となっている」（電気通信工事業）、「新型コロナウイルスの影響により、設備投資を抑制あるいは先送りする取引先が多く、民間工事は売上改善が見込めない状況。一方、公共工事は補正予算に基づくインフラ関係の土木工事の発注増加に期待している」（一般工事業）

### 【製造業】

「Go To トラベルの停止により観光地向けの受注が激減。売上が好調な海外向けとネット通販の販促を強化し、採算確保に努めたい」（酒類製造業）、「昨年から今年にかけて半導体関連製品の受注が伸び、売上が増加した。ただし受注の大半は中国向けであり、欧米向けの受注は安定していないため、先行きの不透明感は否めない」（計量器測定器等製造業）

### 【卸売業】

「新型コロナウイルス感染再拡大により、海外出張ができず、現地での木材の品質確認ができないため、輸入している建築用資材・DIY用資材の仕入に影響が出ている」（建築材料卸売業）、「内食需要により、冷凍食品などスーパーや量販店向けの売上が好調。一方で、飲食店向けなど業務用食材の売上は厳しく、取引先によって売上が大きく異なる状況」（農畜水産物卸売業）

### 【小売業】

「1月2日から初売りを行ったが、来店客数は前年同月比4割以上の減少となり、売上も大幅に悪化。新型コロナウイルス感染再拡大に伴い、主要顧客である年配層が外出を控えており、当面は服飾雑貨などの販売不振は続く見込み」(百貨店)、「年末年始の帰省自粛や外出を控える動きが強まっており、帰省客用の土産品や贈答品の売上が過去最悪となった」(菓子小売業)

### 【サービス業】

「年末年始は出前やテイクアウトが増加したことから売上を確保できたものの、新年会等の宴会を控える動きは当分続く見込みであり、今後の経営が見通せず、先行きが不安」(飲食店)、「年末までの予約はGo To トラベルの恩恵を受け、売上が回復していたものの、同事業の一時停止により1月以降のキャンセルが増加。特に、年末年始の客数は例年の3割程度まで落ち込んだ」(宿泊業)

## 【三条地域の業況】

(※三条地域の詳細データにつきましては、当所ホームページをご参照ください。)

<http://www.sanjo-cci.or.jp>

当地域の全業種合計の業況DIは、令和1年度第3四半期(R1年10~12月)比(以後前年同期比という)では▲44(前期差7ポイント増)となった。業種別では、建設業が▲50(前期差7ポイント減)、製造業が▲42(前期差9ポイント増)、卸売業が▲28(前期差16ポイント増)、小売業が▲48(前期差5ポイント減)、サービス業が▲58(前期差10ポイント増)となった。前回調査に比べ、製造業、卸売業、サービス業はDI値が回復したが、建設業、小売業はDI値が減少で推移した。

### 三条地域の業種別概況

#### 【建設業】

建設業では、前年同期比の業況DIは▲50(前期差7ポイント減)、採算DIは▲55(前期差3ポイント減)、売上額DIは▲52(前期差3ポイント増)、従業員DIは+7(前期差19ポイント増)となり、売上額DI、従業員DIは増加したが、業況DI、採算DIは減少で推移した。

#### 【製造業】

製造業では、前年同期比の業況DIは▲42(前期差9ポイント増)、採算DIは▲38(前期差7ポイント増)、売上額DIは▲42(前期差7ポイント増)、従業員DIは▲1(前期差2ポイント減)となり、業況DI、採算DI、売上額DIは増加したが、従業員DIは減少で推移した。

#### 【卸売業】

卸売業では、前年同期比の業況DIは▲28(前期差16ポイント増)、採算DIは▲19(前期差14ポイント増)、売上額DIは▲23(前期差17ポイント増)、従業員DIは+14(前期差8ポイント増)となり、業況DI、採算DI、売上額DI、従業員DIとも増加で推移した。

#### 【小売業】

小売業では、前年同期比の業況DIは▲48(前期差5ポイント減)、採算DIは▲41(前期差9ポイント増)、売上額DIは▲41(前期差13ポイント増)、従業員DIは▲7(前期差1ポイント増)となり、採算DI、売上額DI、従業員DIは増加したが、業況DIは減少で推移した。

#### 【サービス業】

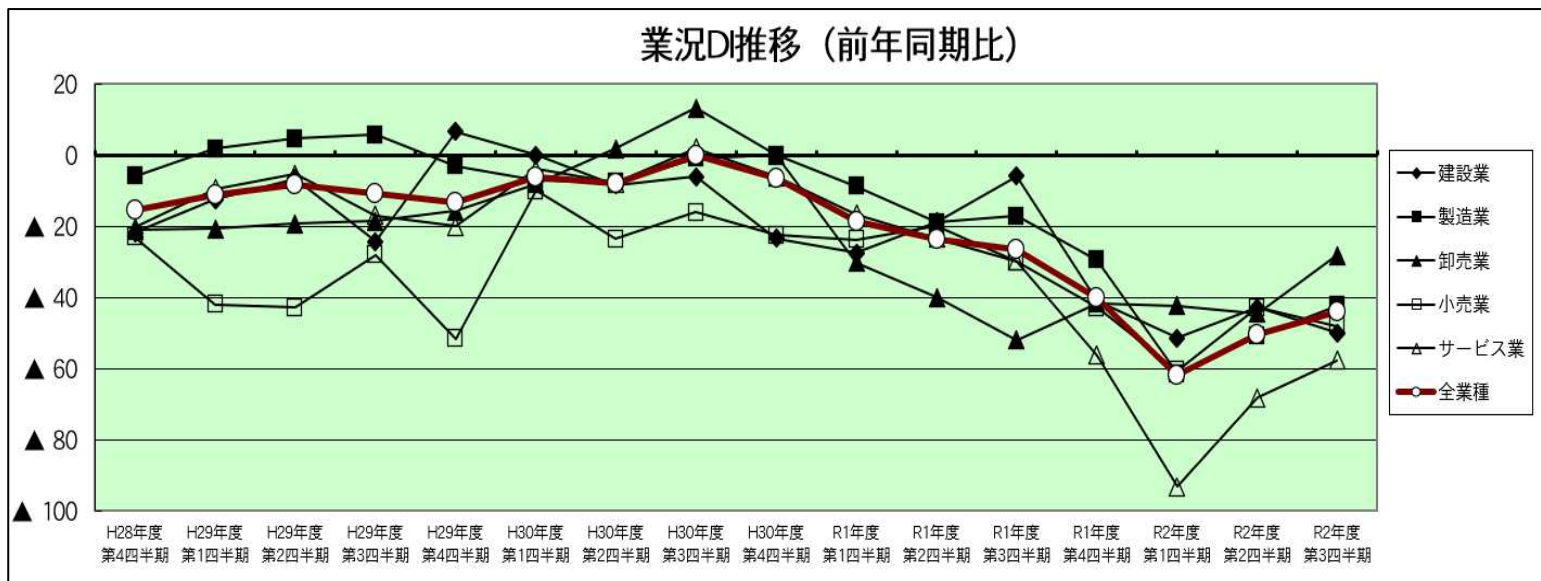
サービス業では、前年同期比の業況DIは▲58(前期差10ポイント増)、採算DIは▲63(前期差10ポイント増)、売上額DIは▲73(前期差5ポイント増)、従業員DIは▲20(前期差3ポイント減)となり、業況DI、採算DI、売上額DIは増加したが、従業員DIは減少で推移した。

三条地域の業況 DI(前年同期比)の推移 ※DI 値＝「良いとする回答割合」-「悪いとする回答割合」

	H28 年度	H29 年度				H30 年度		
	第 4 四半期	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期
全業種	▲ 15	▲ 11	▲ 8	▲ 11	▲ 13	▲ 6	▲ 8	0
建設業	▲ 22	▲ 13	▲ 7	▲ 24	7	0	▲ 8	▲ 6
製造業	▲ 6	2	5	6	▲ 3	▲ 7	▲ 8	▲ 1
卸売業	▲ 21	▲ 21	▲ 19	▲ 19	▲ 16	▲ 8	2	13
小売業	▲ 23	▲ 42	▲ 43	▲ 28	▲ 52	▲ 10	▲ 24	▲ 16
サービス業	▲ 20	▲ 9	▲ 5	▲ 17	▲ 20	▲ 4	▲ 8	2

	H30 年度	R1 年度				R2 年度		
	第 4 四半期	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期
全業種	▲ 7	▲ 19	▲ 24	▲ 26	▲ 40	▲ 62	▲ 51	▲ 44
建設業	▲ 23	▲ 28	▲ 19	▲ 6	▲ 41	▲ 52	▲ 43	▲ 50
製造業	0	▲ 9	▲ 19	▲ 17	▲ 29	▲ 61	▲ 51	▲ 42
卸売業	0	▲ 30	▲ 40	▲ 52	▲ 42	▲ 42	▲ 44	▲ 28
小売業	▲ 23	▲ 24	▲ 20	▲ 30	▲ 43	▲ 61	▲ 43	▲ 48
サービス業	▲ 6	▲ 17	▲ 23	▲ 30	▲ 56	▲ 93	▲ 68	▲ 58

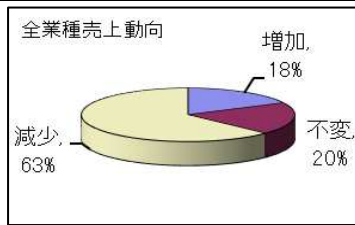


令和2年度 第3四半期(2020年10月～12月)

※四捨五入の関係上百分率の合計が合わないことがあります。

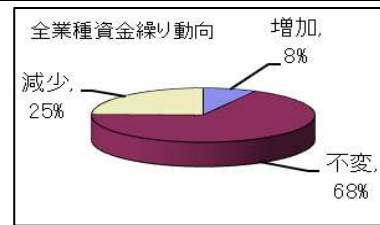
業種別売上動向（前年同期比）

業種		増加	不変	減少
全業種	件数	46	51	164
	%	18%	20%	63%
建設業	件数	5	5	21
	%	16%	16%	68%
製造業	件数	16	24	56
	%	17%	25%	58%
卸売業	件数	16	9	28
	%	30%	17%	53%
小売業	件数	5	7	17
	%	17%	24%	59%
サービス業	件数	4	6	42
	%	8%	12%	81%



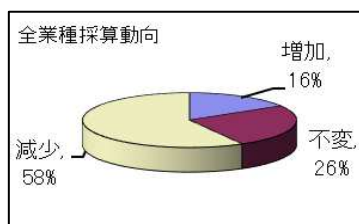
業種別資金繰り動向（前年同期比）

業種		好転	不変	悪化
全業種	件数	20	175	64
	%	8%	68%	25%
建設業	件数	2	21	9
	%	6%	66%	28%
製造業	件数	5	73	18
	%	5%	76%	19%
卸売業	件数	6	40	7
	%	11%	75%	13%
小売業	件数	3	18	7
	%	11%	64%	25%
サービス業	件数	4	23	23
	%	8%	46%	46%



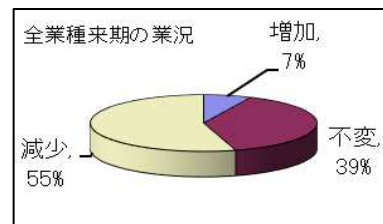
業種別採算動向（前年同期比）

業種		良い	普通	悪い
全業種	件数	42	66	150
	%	16%	26%	58%
建設業	件数	4	6	21
	%	13%	19%	68%
製造業	件数	17	24	53
	%	18%	26%	56%
卸売業	件数	13	16	23
	%	25%	31%	44%
小売業	件数	3	11	15
	%	10%	38%	52%
サービス業	件数	5	9	38
	%	10%	17%	73%



業種別来期(2021.1～3月)の業況(今期比の見通し)

業種		良い	普通	悪い
全業種	件数	15	85	120
	%	7%	39%	55%
建設業	件数	0	7	20
	%	0%	26%	74%
製造業	件数	4	43	36
	%	5%	52%	43%
卸売業	件数	6	16	23
	%	13%	36%	51%
小売業	件数	1	6	12
	%	5%	32%	63%
サービス業	件数	4	13	29
	%	9%	28%	63%



日本商工会議所の全国の業況、三条地域の業況の詳細データにつきましては、当所ホームページをご参照ください。  
<http://www.sanjo-cci.or.jp>